

今後の目標と PMI2 の管理運営体制

次の<教育>をカタチにするために。具体的で数値的な目標を掲げる。
机上の空論ではなく、緻密な計算を繰り返す。
確実性と客観性で明日の<教育>を照射する。
それが英国の流儀です。

目標

PMI2 は、2011 年の完了までに達成すべき目標を幾つか掲げています。

- 英国の高等教育で学ぶ外国人学生数を今より 7 万人増やし、継続教育では 3 万人増やすこと。
- 英国に年間 1 万人以上の学生を送り出す国を倍増させること。
- 英国での学生の満足度評価を大きく改善すること。
- 英国と他国との連携プロジェクトの数を大幅に増やすこと。

PMI2 プログラムの管理運営体制

プログラム委員会は、戦略方針を設定し、プログラムが合意された成果を達成するよう指導します。この委員会の共同委員長は、雇用年金省 (DWP) / 児童・学校・家庭省 (DCSF) / イノベーション・大学・職業技能省 (DIUS) の合同国際ユニット (JIU) とブリティッシュ・カウンシルで、委員は BIS (ビジネス・イノベーション省)、ブリティッシュ・カウンシル、高等教育・継続教育部門、権限委譲された地方行政当局を代表します。プログラムの管理は JIU プログラム・ディレクターが実施します。委員会は、高等教育、継続教育、職業教育・訓練、英語教育 (ELT)、学生経験と雇用可能性に関連する主要な利害関係者の利益を代表する 3 つの諮問グループから支援を受けています。

資金

継続教育・高等教育部門と英語教育部門が、政府およびブリティッシュ・カウンシルと協力し、年間で総額 700 万ポンド近くを提供して活動を支えています。資金提供を通じて、PMI2 の目的と目標を支援し、そのやりがいある目標の達成を目指しています。